



平成24年8月24日 14時 資料配布

配布先
神戸海運記者クラブ

この件に関するお問い合わせ先
神戸運輸監理部 海上安全環境部 外国船舶監督官
(担当) 能田、岸田
(電話) 078-321-7061

サブスタンダード船の根絶を目指して

－ 中国・タイ・オマーンの PSC 検査官へのトレーニングを神戸で実施 －

公益財団法人東京エムオウユウ事務局*は、域内の PSC*の標準化と検査担当官のレベルアップを目的に8月27日から9月21日までの間、横浜にて General Training Course (GTC2)*を開催します。

これに対し、神戸運輸監理部では、9月10日から19日まで、外国人研修生3名を受け入れ、神戸港、東播磨港、姫路港等で実地訓練を行います。

1. 研修参加国等

神戸運輸監理部では、3名(中国、タイ及びオマーンから各1名)の研修生を受入予定です。全体の参加者は18ヶ国1地域19名(うち国際海事機関(IMO)からの派遣8名)です。

2. 内容

研修は、神戸運輸監理部の外国船舶監督官とともに実際に外国船舶へ赴き、実地訓練により、実践的なPSCの経験と知識の習得を図るものです。

3. 取材申し込み

船舶における同行取材については、関係機関への事前手続き等が必要ですので、取材を希望される場合は、なるべく早めに上記担当までご連絡下さい。

*注釈

公益財団法人東京エムオウユウ事務局

アジア太平洋地域におけるPSCの地域協力に関する合意(東京MOU)に基づき行われるPSC諸活動を支援し、海上航行の安全及び海洋環境の保全に寄与することを目的に設立され、事務局は東京に設置されている。

PSC (Port State Control)

国際条約で規定された寄港国の権利に基づき、船舶の安全航行、環境保全を目的として外国船舶の検査を行うもの。船舶の構造・設備、環境対策及び船員資格等について、各国際条約への基準適合性を確認する。

General Training Course (GTC2)

東京エムオウユウ事務局では、1995年から実施されてきた初任研修と2000年から実施されてきた中級研修とを2011年より統合し、広範囲なPSCの知識(基本事項を含む)の習得と経験の共有化を図るため、域内のPSC検査官を日本に招聘し、横浜にて講義中心の訓練を行い、その後、各地方局において、現場中心の訓練を実施している。

国土交通省では、同事務局設立当初より講師派遣や研修生受入等の技術的支援を行っている。